

さあ！でがけよう！

みんなで子育て

保育サロン



子育て中の皆さん、育児に不安を感じたり、悩んだりしていませんか。

そういう時、子育て仲間や相談できる人がいると、ずいぶん心強いと思います。

市は、子育て支援事業の一つとして保育サロンを実施しています。一度、出かけてみませんか。

最近の子育て事情

最近、便利な育児グッズがたくさん出回っていますが、果たして「子育ては楽になった」のでしょうか。確かに昔より便利になったこともありますが、反面、新たな問題も生じてきています。

少子化や核家族化によって、家の中でお母さんと赤ちゃんが二人きりになるといったことから、育児が母親ひとりの負担になってしまいがちといわれています。

昔の母親は、おばあちゃんや近所の人たちなど多くの人たちに囲まれて子育てをする環境にありましたが、今の母親は、気軽に相談できる人がそばにいないといったこともあります。

育児ノイローゼになるお母さんが増えてきているのも、子育てを取り巻く状況が難しくなってきたことと関係しているかもしれません。

育児中の仲間たちが集まって、不安や迷いを互いに話したり、聞いたりしてリフレッシュすることは大切なことです。こうした交流の場の一つが保育サロンです。

育児中の仲間を増やそう

保育サロンは、子育ての悩みや不安を解消するため、心身両面から支援することを目的に、

子育て支援事業の一環として、平成16年4月から高梁保育園内で開催しています。

おおむね1歳から3歳児の未就園児とその保護者を対象に、毎月2回、土曜日（午前9時30分～11時）に、遊びを通して親子や子ども同士の交流を行っています。

歌や紙芝居などのほか、おひなさまづくりや七夕飾りづくり、クリスマスの飾りづくりなど季節の要素を取り入れたものや、大型ブロック、三輪車、コンビカーなど施設にある遊具を使っている遊びを行っています。また、食育など子育てにかかわる講座や、保育園行事の夕涼み会や運

動会にも参加できます。

毎回十数組の利用があり、市内各地域からの参加があります。また、里帰り出産などで一時的に市内に住んでいるお母さんやお父さんの参加も時々あります。育児中の親同士で情報交換することも大切なことです。ぜひ、お父さんもご参加ください。

